

車上作動契約業者の皆さまへ

エアバッグ類一括作動処理 国際標準規格 (ISO 規格) 対応作動処理ツール販売のお知らせ

いつもエアバッグ類の適正処理にご協力いただきありがとうございます。

先般ご案内致しましたエアバッグ類一括作動処理の国際標準規格に対応した一括作動処理ツール (ISO 方式一括作動処理ツール) の開発が完了しましたので、販売についてお知らせいたします。

参考：国産車は、2014 年より ISO 規格の本格採用が始まり、今後、採用モデルが増えていきます。

使用済み自動車における ISO 規格対応車両の発生台数見込み (シェア)

2015 年：3 千台 (0.1%) ⇒ 2020 年：60 千台 (2%) ⇒ 2025 年：550 千台 (18%)

◆購入方法

ご購入を希望される方は添付の申込書に必要事項をご記入の上、FAX にてお申送ください。

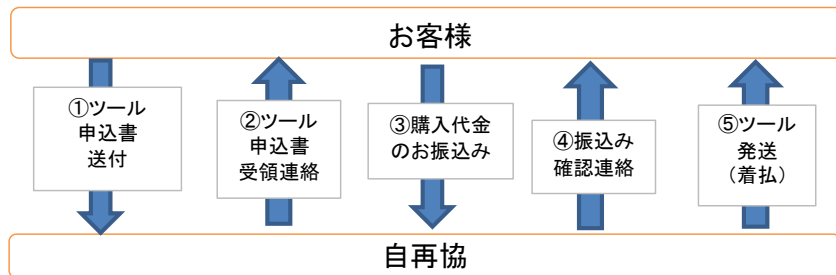
販売窓口：自動車再資源化協力機構 (現在の一括作動処理ツール販売窓口と異なります)

販売価格：¥140,000 (税抜き) + 送料 (着払い)

販売条件：現在、車上作動処理契約を締結していること

申込受付：2014/12/1～ (2014/12/15～順次発送いたします)

《購入の流れ》



◆主な特徴

1) 国産車と輸入車 (一部を除く) のエアバッグ類一括作動処理が可能となります。

※対象車台は、実車表示ラベルや電子マニフェストシステム車台詳細情報で確認できます。*1

※本ツールは、現在の JAMA 方式一括作動対応車には使用できません


2) ISO 方式一括作動処理は、OBD コネクタを使用することから、コネクタ位置が基本的に運転席ダッシュボード内側に設置されるため、コネクタ接続作業が容易となります。

3) エアバッグ類装備情報の確認、処理結果の記録がツール上で行えるようになります。

- ・車両に保管されているエアバッグ類装備・個数の情報を読み出すことができます。
- ・エアバッグ類車上作動処理結果がツールに保存され、確認することができます。
- ・パソコンとの接続によりツール内に保存された処理結果を出力し、エアバッグ類管理台帳の形で印刷することができます。

ISO 対応車両の判別方法*1

表示ラベル「SRS I」



車台詳細情報

(「※」はオプション装備の有無を示すため、必ずご確認ください)

運転席	1		
助手席	1		
サイド	※		
カーテン	0		
プリテン	0		

◆エアバッグ類 詳細情報

一括作動システムへの対応	ISO一括作動システム対応車です
機構式の対応	
その他1	
その他2	

ISO 方式一括作動処理ツール



(外形寸法)

縦:140×横 235×高 66(mm)

(重量)

約 1,550g

(車両側の作動条件)

- ・正常な車載コンピューター通信
- ・正常な電源供給

自動車再資源化協力機構 (管理部)

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org